NGU 教養スタンダード

NGU 教養スタンダード

本学のカリキュラムの特色のひとつとして、どの学部の学生でも学べる≪NGU 教養スタンダード科目≫を開設しています。≪NGU 教養スタンダード科目≫は、現代社会で生きていくために必要な知識と技術をしっかり身につけ、専門知識だけに偏らない豊かな人間性を育てるために、次のような 3 つの目標を掲げて、カリキュラムを編成しています。

- キリスト教主義にもとづいた豊かな人格の形成
- 社会生活に必要な知識や技術の修得
- 成熟した市民として必要な教養の養成

NGU 教養スタンダード科目の構成

キリスト教に関する科目

＜キリスト教＞に関する科目は、キリスト教主義大学である本学の核心です。必修科目の「キリスト教概説 1」「キリスト教概説 2」では、世界の文明に大きな役割を果たしたキリスト教を、人間、歴史、社会、生命などとの関わりにおいて考え、世界に通用するしっかりとした人間観・世界観を築く足がかりとします。

自己理解と自己開発に関する科目

1 年生の必修科目である「基礎セミナー」では、少人数クラスで「大学で学ぶことの意義」について理解し、有意義な大学生活を送る足がかりを形成することを目的としています。さらに、大学での学びを促進させるスキルの習得をめざして、授業を受ける技術、プレゼンテーションの技法、情報検索の方法など、2 年次以上のゼミナール活動の基本となるスキルについて学ぶことを目標としています。また、「キャリアデザイン 1a～2b」などの科目を配置して、「将来なりたい自分とは何か」についてしっかりしたイメージを養うとともに、職業を考え将来のキャリアを設計するための足がかりとします。

情報に関する科目

高度情報化社会の要請に応えるため、数理・データサイエンス・AI 教育の充実は、本学の情報教育の特色です。1 年次の「情報処理リテラシー（必修科目）」では、全学生に配付したノートパソコンを使って情報処理の基礎知識と基本スキルを学修します。また、「データサイエンスリテラシー」「データサイエンス概論」「AI 概論」「情報処理論」などでは、数理・データサイエンス・AI の基礎知識と様々な応用法、並びに近年のデータサイエンス分野の動向などを学修します。

言語とコミュニケーションに関する科目

外国語については、「英語」を必修として学ぶほか、「ドイツ語」、「フランス語」、「スペイン語」、「中国語」、「韓国語」を学ぶことができます（学部によっては履修できない外国語もあります）。また、「日本語表現」を必修として学び、日本語表現法関連科目を学修することができます。

社会的教養に関する科目

自分で考える力を養い、深みのある人間性を身につけるためには、一般教養の修得が欠かせません。本学では、＜歴史・文化＞、＜社会＞、＜自然・人間・生命＞、＜地域＞の 4 区分の学修を通じて、適切な教養の修得を目指します。

教職に関する科目

ここに配置されている科目は教員免許取得をめざして教職課程に加入している者だけが受講できる科目です。実際に教員免許を取得するためには、教職課程履修規程にもとづき、この領域の科目に加えて、その他の指定された科目を履修する必要があります。

地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）

大学 COC 事業に関する 4 年間の学修

文部科学省は「地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）」を通じて、全学的に地域と連携した教育・研究・社会貢献に取り組む大学を支援しています。2013 年 8 月、名古屋学院大学は同事業に採択され、学生のみなさんが地域のことに興味関心を抱き、学修意欲を高められるカリキュラムを充実させました。これにより、企業が必要とする「社会人基礎力」が高まり、4 年後の就職にも有利となることをめざしています。

※　COC は「Center of Community」の略で、「地域再生の核となる大学」という意味です。

学生のみなさんは、下図に示すカリキュラムにより、行政や地域（住民・企業・団体）とも連携・協力しながら学修を進めていきます。これらの授業においては、教室内での学修はもちろんですが、学外でのイベントやフィールドワークに参加する場合もあります

COC に関するカリキュラムの流れ

カリキュラム	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
① 教育イベント「まちづくり提言コンペ」	→			
② 課題解決型授業（PBL）	→	→	→	→
③ 地域志向型科目（各学部専門科目）	→	→	→	→
④ 教育イベント「地域フォーラム」			→	→

① 全学生が参加する **1 年生の教育イベント**として、「基礎セミナー」において、名古屋市または瀬戸市にかかわる**「まちづくり提言コンペ」**を実施します。

② **課題解決型学習（PBL）**として、全学共通の≪NGU 教養スタンダード科目≫において、地域商業・減災福祉に関する「まちづくり学」「まちづくり演習」を開講するとともに、希望者は「上級まちづくり演習」（減災福祉のみ）で継続受講することも可能です。

③ 各学部の専門科目において、地域を学修対象とした**地域志向型科目**を開講しています。

④ 全学生が参加する **3・4 年の教育イベント**として、「演習」での課題研究の成果などを地域の方向けに発表する**「地域フォーラム」**を実施します。専門科目としての演習科目やゼミなどで学修・研究した成果を広く地域へ発信します。

初級まちづくりマイスター

まちづくり分野（地域商業・減災福祉）で開講している「まちづくり学」「まちづくり演習」科目の両方を履修し単位修得した学生に対し、「初級まちづくりマイスター」を認定します。

上級まちづくりマイスター

初級まちづくりマイスターを認定された者のうち、「上級まちづくり演習」を履修し単位修得すること、かつ公的な社会的活動に従事したり公的資格の取得をした学生を対象に、「上級まちづくりマイスター」を認定します。

国際文化学部　国際文化学科

教育目標（学則第 3 条の 2 より）

国際文化学科は、現代社会に生起するさまざまな問題について的確に対応し、地域文化の多様性を理解するとともに文化交流の担い手として活動し、文化のグローバル・多文化共生を背景とした持続可能な社会の形成に必要な思考力・判断力・行動力を身につけた人材の育成を教育目標とする。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

国際文化学部に所属する学生は、学部のカリキュラムを履修、学修することをとおして、以下の能力が獲得できる。これに併せて、卒業に必要とされる所定の単位と要件を満たした学生には国際文化学部から学士（国際文化）の学位が授与される。

知識・技能

1）日本および世界の各地域の文化・歴史・社会・政治・経済などを十分に理解し、グローバル社会における多文化理解ができている。

2）国際社会における文化的・歴史的・社会的・政治的・経済的な対立の構造を理解し、その解決のための行動のあり方を考察することができる。

3）多文化共生社会において求められる実践的な外国語運用能力とコミュニケーション能力を身につけている。

思考力・判断力・表現力

4）持続的社会形成のための思考力・判断力・行動力を身につけている。

5）多文化共生社会における豊かな許容性を理解し、協働の精神をもってその実現へ向けての考えを整理し、他者に対して説明することができる。

主体性・多様性・協働性

6）国際社会の一員として、十分な国際理解のもとに、国際交流活動に参画することができる。

7）「敬神愛人」の精神が国際社会・多文化共生社会の中で重要な実践課題であることを自覚し、地域との協働や他者理解の必要性をよく理解している。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

国際文化学部はディプロマ・ポリシーで掲げた目標を達成するために、次のような教育内容、教育方法、学修成果の評価の方針に基づき、カリキュラム編成と授業実施をおこなう。カリキュラムの体系性、各授業科目とディプロマ・ポリシーの対応関係についてはカリキュラムマップなどで明示する。

教育内容

1）カリキュラムは、成熟した市民としての基礎的素養を修得する≪NGU 教養スタンダード科目≫、国際文化学部に必要な知識・技能を修得する≪語学科目≫、≪言語文化科目≫、専門性を深める≪基幹科目≫、≪日本文化科目≫、≪欧米文化

科目≫、≪アジア文化科目≫、≪国際協力科目≫、≪関連科目≫、≪演習科目≫から学ぶ。

2）≪語学科目≫、≪言語文化科目≫においては、実践的な語学力を修得するため、英語および第 2 外国語（ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語から選択）を履修する。

3）≪基幹科目≫、≪日本文化科目≫、≪欧米文化科目≫、≪アジア文化科目≫、≪国際協力科目≫、≪関連科目≫、≪演習科目≫においては、日本、アジア、アメリカ、ヨーロッパをはじめ現代の文化圏について、文化・歴史・社会・政治・経済など多面的な視点から学ぶ。また、入学時の導入教育から卒業研究に至るまで、少人数による演習を 4 年間履修する。

4）≪国際協力科目≫は、国際協力・国際理解・国際交流を学ぶ上で必要な科目を配当する。

教育方法

1）多人数講義においても ICT を活用した情報提供ツールを積極的に活用し、知的興味・関心を醸成する。

2）国際社会で活躍する多様な経験者から実践的な指導を受ける機会を設ける。

3）座学で学んだ国内外の文化を実践的に理解するため、フィールドワークや地域リサーチ活動を実施する。

4）それぞれの授業においてあらかじめ示された教育目標を達成させるとともに、個々の学生の学習進度に即して適切な課題や練習問題を与えることで、自学的学習を支援し、レポート課題や学習成果の評価を客観的かつ適切に実施する。

5）講義科目においては、小テストや面接を通して受講生の学習状況や理解度の把握に努める。演習科目については、担当教員が学生相互の議論を誘導し、集団討議や成果発表をおこなう。

学修成果の評価

1）各科目の評価は、原則として平常点および期末試験などによる総合評価（100 点満点）によりおこなわれる。

2）思考力・判断力・表現力・態度などについては、達成度指標を設けて段階的に評価する。

3）4 年間の学修成果の最終的なまとめとして、卒業論文（必修）の作成・発表を重視し、ディプロマ・ポリシーに適合するか否かについて評価する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

求める学生像

国際文化学部では、国際的視野をもって自立した将来設計を描くことを希求する者、具体的には下記の要件を備えたものを入学者として受け入れの対象とする。

1）グローバル時代における価値の共有化の中で、地域固有の文化に目を向け、地域の言語・文化・社会・経済などに多様な視点で関心をもつ者

2）実践的ツールとしての外国語運用能力を高める意志の強固な者

3）現実社会から実践的に課題を掘り起こし、その解決のための方策を考え行動する者

4）具体的な将来目標として、国際的ビジネスパーソン、国際的視野をもって観光・流通・交通などの業をめざす者、海外で日本を紹介し、また日本語・日本文化の指導者として活躍することを希望している者、国際協力・国際支援に関わるような活動に積極的に参画しようと考える者など

入学時までに身につけるべき知識、能力など

1）高等学校の教科に関する基礎的・基本的な知識・技能

2）基礎的・基本的な知識・技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力・判断力・表現力

3）教科の学習にとどまらず、学校内外の多様な学習や活動を経験することによる、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

入学者選抜

国際文化学部は、大学入学時までに培われた確かな基礎学力、国際文化学部への適性、多様な学習や活動を通じて身につけた能力や意欲などを、多面的・総合的に評価することを入学者選抜の基本的な方針とする。

カリキュラムの概要

国際文化学科の科目について

1) 語学科目

≪語学科目≫は、英語その他の語学について、様々な角度から語学能力や関連の知識をつけることをめざして、必修科目として「基礎英語 1・2」「英語表現 1・2」を配置している他、選択科目として以下の科目を配置しています。

「英語演習 A～L」「TOEIC 英語基礎 1・2」「TOEIC 英語実践 1・2」

また、選択必修科目として、ドイツ語、フランス語、スペイン語および中国語について、それぞれ 8 科目ずつ 1・2 年次に配置しています。

2) 言語文化科目

≪言語文化科目≫は、第 2 外国語にあたる言語の知識を深めながら語学能力を向上できるよう、選択科目として以下の科目を配置しています。

「ドイツ語で学ぶドイツ文化・事情」「フランス語で学ぶフランス文化・事情」「スペイン語で学ぶスペイン文化・事情」「おもてなし中国語」「実践中国語」「コミュニケーション中国語 1・2」「映画で見る中国語」「生活中国語」「日常中国語」「中国語検定読解入門」

また、アジアの複数の言語や文化についての科目として、韓国語、フィリピン語、インドネシア語に関する科目や、「ことばと音声」「日本語学概論 1・2」等、言語的な知識を深めるための科目も置かれ、自由に選択できるようになっています。

3) 基幹科目

≪基幹科目≫は、国際文化学修の根幹をなす重要な科目を集めています。必修科目の「国際文化論」で文化のあり方の基本を理解した上で、選択科目として以下の科目を配置しています。

「異文化コミュニケーション論」「比較文化・社会論 1」「比較文化・社会論 2」「多文化共生社会論」「国際関係論」「キリスト教文化論 1・2」「グローバル社会文化論」「国際環境論」「国際協力論」「国際機構論」「NPO・NGO 論」「比較宗教論」「情報文化論」「人間行動論」「比較認知科学」「比較行動学」「宗教人類学」「宗教と平和」

4) 日本文化科目

≪日本文化科目≫は、日本の歴史や伝統文化などを多角的な視点から学ぶことで、グローバル社会の中での日本文化を深く理解することが可能となります。選択科目として以下の科目を配置しています。

「日本の国宝・文化財」「日本の思想」「日本の民俗学」「日本社会論」「日本地域史論」「日本対外関係史」「日本のポップカルチュアとアジア」

5) 欧米文化科目

≪欧米文化科目≫は、アメリカ、ヨーロッパをはじめとする欧米文化圏について、地域的文化・宗教・生業などの多面的な視点から学ぶことで、グローバル社会の現状を広く理解するとともに、文化の成立・変容・地域化などを学ぶことが可能となります。選択科目として以下の科目を配置しています。

「英米文学概論」「英米文学史」「欧米文化総論」「欧米地域文化論 A～C」「日欧交流史」「環太平洋地域研究」

6) アジア文化科目

≪アジア文化科目≫は、アジア文化圏について、地域的文化・宗教・生業などの多面的な視点から学ぶことで、グローバル社会の現状を広く理解するとともに、文化の成立・変容・地域化などを学ぶことが可能となります。選択科目として以下の科目を配置しています。

「日本アジア交流史」「現代中国事情」「中国文化社会論」「現代アジア文化社会論」「南アジア文化社会論」「日中関係論」「東西交渉史」「中国社会経済論」「アジア政治経済論」「アジア地域研究」「イスラム世界論」

7) 国際協力科目

≪国際協力科目≫は、貧困・格差、環境、人権、平和・戦争・テロ、差別、ジェンダー、移民・難民など、世界が直面する課題を理解し、多文化理解や持続可能な社会形成に向けた対応を学ぶことが可能となります。以下の科目を配置しています。

「ジェンダー論」「国際人権論」「国際平和学」「世界遺産論」「開発社会経済論」「国際移民論」「国際福祉論」

8) 関連科目

国際文化学部では、可能なかぎり海外での研修・実地体験を経験するために、留学やスタディツアーへの参加を推奨しています。本学が実施する中・長期留学に参加し、その期間中に当該大学で修得した正規の単位については、本学部の規程に従って、本学部の教育課程にある科目に振替認定することができます。また短期留学やスタディツアーでの学修は、「海外事情 1～4」などで認定されます。

また、様々な資格や検定試験に挑戦した成果を認めるための「国際文化能力開発 1～3」を配置してあります。

カリキュラム上の特色

国際文化学部は、建学の精神である「敬神愛人」にもとづき、4 年間の間に≪NGU 教養スタンダード≫に配当されている多彩な科目によって本学の礎であるキリスト教主義とその実践的課題を学ぶとともに、現代社会で生きるための知識と知恵、さらにはコミュニケーションの基礎を学修します。これは名古屋学院大学で学ぶ上での基礎的教養を形成する大切なプロセスです。

国際文化学部としての専門教育においては、優れた外国語運用能力とともに、多文化間の相互理解と交流、さらには文化的支援に主力を置いた国際協力を通して、グローバルに活躍する人材を育成することを学部のカリキュラム・ポリシーの中心に据えています。本学部では以下のような能力を養成することをめざしています。

1) グローバル社会に生起するさまざまな問題について的確に対応できる多文化理解と持続的社会形成のための思考力・判断力・行動力を身につける。
2) グローバルに展開する社会・経済・文化の持続的発展に貢献する豊かな教養と人間性を養う。
3) グローバル社会に対応するために、日本文化の基礎を確実に身につけ、多文化理解における比較文化の視点を明確にもつ。
4) 多様な文化的世界において、自己の考え方を相手に正しく説明し、また、相手の意見を十分に理解するコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を身につける。

これらの能力の養成のため、国際文化学部の教育課程を≪NGU 教養スタンダード科目≫≪専門科目≫から編成していますが、特に≪専門科目≫の内、≪語学科目≫と≪言語文化科目≫に多くの科目が提供されています。

≪語学科目≫の中の英語科目については、国際共通語としての英語のスキルを高めるため、1 年次必修科目の「基礎英語 1・2」「英語表現 1・2」を配置し、さらに 1・2 年次に科目ごとに異なるトピックを扱う「英語演習 A～L」を配置し、世界の様々な事象についての英語を学習することで、実際の知識と結びついた英語の実用能力を向上させることをめざしています。

また、TOEIC に対応する実力を養成するため、複数のレベルの選択科目を置いています。

第 2 外国語の選択必修科目としては、ドイツ語、フランス語、スペイン語および中国語についてそれぞれ 8 科目ずつ 1・2 年次に配置しています。

≪言語文化科目≫の中には、第 2 外国語にあたる言語の知識を深めながら語学力も向上させるように設定された選択科目が配置されています。

また、アジアの複数の言語や文化についての科目や、言語的な知識を深めるための科目も置かれ、自由に選択できるようになっています。

他に国際文化・国際社会を理解するための基本的な学修に則した科目として、グローバル時代の国際文化の概念とあり方を考察する「国際文化論」、および国際文化を学ぶ前提となる日本文化の特質を理解する「日本文化論」を必修として、日本の文化の現状を見据えた国際人となることを期待しています。また、選択科目として、本学の建学の精神に連なる「キリスト教文化論 1・2」のほか、「グローバル社会文化論」「比較宗教論」などを開講することにより、国際的な理解・交流・協力・支援のマインドを身につけ、≪専門科目≫の学修を効果的なものとすることができるようにカリキュラム設計がなされています。

このような学部カリキュラム全体の上に、独自の特色を加味しています。

国際文化学科の特色

国際文化学科の≪専門科目≫は、≪語学科目≫≪言語文化科目≫≪基幹科目≫≪日本文化科目≫≪欧米文化科目≫≪アジア文化科目≫≪国際協力科目≫≪関連科目≫および≪演習科目≫から構成され、以下の分野を含んでいます。

1) 豊富な地域文化理解科目により日本および国際文化の多様な実情を理解する分野
2) 多文化理解、国際社会における文化的対立の構造と解決に必要な学修分野
3) ヨーロッパを中心とする文化圏とアジア文化圏、さらにはそれらの歴史的諸関係で形成された文化圏など、国・地域という概念を超えた世界の認識方法についての理解とそれにもとづく国際的文化活動への理解と参画に必要な学修分野
4) 文化交流を基礎にした国際協力のあり方を理解するとともに、国際的な場における協力とは何かを実践的に学修するための分野
5) 特に開発途上国を中心に現地学習をもとに課題を発見し、問題解決に必要な自己の行動のあり方を学修させるための実践的分野

その他

国際文化を学ぶ上で、海外における生活体験・行動経験あるいは国内外でのフィールドワークはとても大切なものです。

多くの学生が経験する機会を得られるように、留学、フィールドワークなどを卒業要件単位の中で履修できるように配慮されています。

大学院科目の単位履修

大学院進学コース

国際文化学部では、本学の大学院外国語学研究科（英語学専攻・国際文化協力専攻）と連携し、学部教育の充実・発展をはかることを目的に、「大学院進学コース」を設置しています。学部の 4 年次にコースに加入し、大学院の授業科目を先取りして履修することにより、大学院進学後に単位認定を受けることができます。大学院在籍 1 年間で修士課程を修めることも可能であり、学部在籍 4 年、大学院在籍 1 年で修士の学位を取得することもできます。また、大学院への進学が未定の場合でも、4 年次に高度な専門知識を学びたいと願う学部生は本コースへ加入することができます。このように、学部と大学院の連携を密接にすることにより、意欲的な学生層が形成され、新たなる教育効果が発揮されることを期待しています。

大学院進学コースでの履修は、以下のとおりです。

① 大学院で開講されている科目（演習を除く）について、学部 4 年次に履修します。

② 大学院での履修単位は、学部の卒業要件には含まれません。

③ 大学院授業科目の履修は、演習科目を除き 10 単位を上限としています。

④ 大学院での履修は、各学期（セメスター）の履修制限単位数（24 単位）には含まれません。

⑤ 大学院授業科目は、大学院の科目等履修生として履修します。

⑥ 本学大学院に進学した場合は、本コースでの修得単位は大学院（修士課程）の修了単位に含めることができ、特に成績の優れた学生は大学院在籍 1 年間で修士の学位を取得することが可能となります。

大学院進学コースへの加入を希望する方は、教務課に問い合わせてください。

※ 指定された期日までに「大学院進学コース加入申込書」を教務課に提出する必要があります。

資格単位認定

学生が主体的に学ぶ意欲を評価することを目的として、「国際文化能力開発 1～3」を配置しています。また、より高い目標へ挑戦する学生をサポートすることを目的として、特定の授業科目の単位認定制度を設けています。学部が指定する資格を取得し、定められた基準をクリアした場合に、本人の申請にもとづき、所定の単位が認定（R 評価）されます。なお、資格センターではみなさんの便宜をはかるために、各種資格講座を学内で開設しています。

1) 対象となる資格など

①「国際文化能力開発 1～3」を単位認定

表 1

認定する資格・検定・研修名	認定基準
旅行業務取扱管理者試験（「国内」または「総合」）	資格取得
通関士試験	資格取得
日本語検定	2 級以上
貿易実務検定	C 級以上
世界遺産検定	3 級以上
行政書士試験	資格取得
IT パスポート試験	資格取得
情報セキュリティマネジメント試験	資格取得

認定する資格・検定・研修名	認定基準
ビジネス能力検定ジョブパス	2 級以上
秘書技能検定試験	2 級以上
国際連合公用語英語検定	B 級以上
全国通訳案内士	資格取得
インドネシア語技能検定	D 級以上
国際知識検定（インドネシア・タイ・ベトナム・韓国・ロシア・台湾検定のいずれかに限る）	2 級以上
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所での言語研修	言語研修の修了

②特定の授業科目を単位認定

表 2-1：英語

項番	区分	認定する資格・検定名	認定基準	認定される授業科目
1	英検	実用英語技能検定（英検）	2 級以上	英語演習 A・B・C・D 基礎英語 1・2、英語表現 1・2
		英検 S-CBT		
		英検 S-Interview		
2	TOEIC	TOEIC Listening&Reading	480 点以上	
		TOEIC Listening&Reading IP		
3	TOEFL	TOEFL ITP	430 点以上	
		TOEFL iBT	40 点以上	
		TOEFL iBT Home Edition		

表 2-2：第 2 外国語

項番	選択語	認定する資格・検定名	認定基準	認定される授業科目
1	ドイツ語	ドイツ語技能検定試験（独検）	5 級以上	入門ドイツ語 1・2、基礎ドイツ語 1・2 応用ドイツ語 1・2、発展ドイツ語 1・2
		ドイツ語検定試験（ゲーテ・インスティトゥートの検定試験）	A1 以上	
		オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験（ösd（エーエスデー））	A1 以上	
2	フランス語	実用フランス語技能検定試験（仏検）	5 級以上	入門フランス語 1・2、基礎フランス語 1・2 応用フランス語 1・2、発展フランス語 1・2
		フランス語能力認定試験（TEF）	A1 以上	
3	スペイン語	スペイン語技能検定（西検）	6 級以上	入門スペイン語 1・2、基礎スペイン語 1・2 応用スペイン語 1・2、発展スペイン語 1・2
		DELE（外国語としてのスペイン語検定試験）	A1 以上	
4	中国語	HSK（漢語水平考試）	1 級以上	入門中国語 1・2、基礎中国語 1・2
			2 級以上	応用中国語 1・2、発展中国語 1・2
		中国語検定試験（中検）	準 4 級以上	入門中国語 1・2、基礎中国語 1・2 応用中国語 1・2、発展中国語 1・2

2) 申請期間

春学期は 6 月、秋学期は 12 月の開講日に申請。申請月以前 3 年以内に取得したものに限ります。

表 1 について、入学前に取得したものは申請を許可しません。

表 2-1、表 2-2 について、入学前に取得したものは入学年度に限り受けつけます。

3) 申請期間の特例

最終学年の学生の内、卒業判定の結果、卒業要件を満たさず、資格の単位認定により卒業資格を得られる場合に限り、「2.申請期間」以外に教務課より CCS にて周知される特定の期間において追加申請を受けつけます。

4) 認定

学部において承認された場合、単位を認定します。

申請時の学年が認定科目の配当年次未満の場合、配当年次以上の学年に進級した時点で単位が認定されます。

5) 成績評語など

単位認定の成績評語は「R」（認定）とします。認定された科目は GPA 算出の対象外となります。

6) 補足事項

認定単位数は、履修制限単位数には含みません。

表 1 について、各種資格の申請は各 1 回とします。

表 2-1、表 2-2 について、1 回の申請につき、認定される科目は 1 つです。

表 2-1 について、各種資格（「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」の 3 種類で区別）の申請は各 1 回とします。

表 2-2 について、申請は 2 回までとします。選択言語に限ります。

表 2-2 項番 4 について、HSK（漢語水平考試）の結果が合否でなくスコア表示の場合は、180 点以上の得点とします。

7) 他機関との単位互換

● 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所での言語研修

本学は東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所と単位交換の協定を締結しており、同研究所が開催する言語研修を修了した場合は、「国際文化能力開発」に振替が可能です。

※過去に開催された言語研修や参加申し込みなど、詳細は東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所ホームページ（http://www.aa.tufs.ac.jp/）で確認できます。

演習科目

演習科目とその履修について

学部の≪演習科目≫の内、必修科目は、2 年次の「国際文化基礎演習 1・2」および 3・4 年次の「演習」です。

「国際文化基礎演習 1・2」では広く国際理解・国際交流に関する自主的学習のための基礎を形作ります。「演習」では、担当教員の指導を得ながら卒業研究・論文作成に至る専門的学修をおこないます。「演習」の選択にあたっては、学生のみなさんが希望する教員・専門的分野を選択し、教員の選考を経てゼミの一員となることができます。

また、「スタディツアー」と関連つけられた選択科目である「国際文化協力実習」においては、国際場面における実践的学習の方法と実践後のプレゼンテーションなどを学びます。

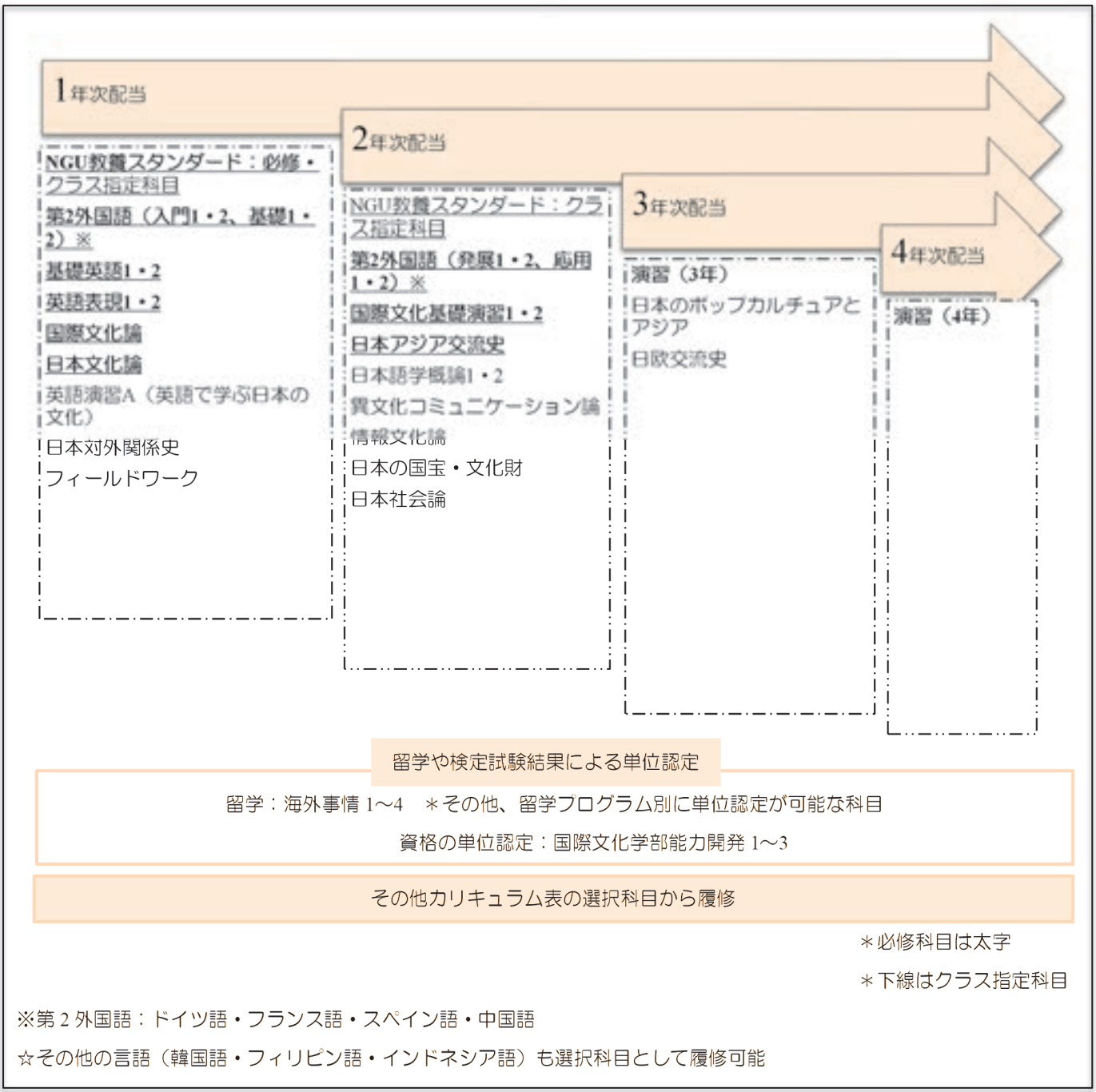
「演習」の履修

「演習」の所属は、学生への希望調査をもとに成績・面接などによって選抜し決定します。なお、その履修にあたっては、次の 2 つの条件をクリアしていなければなりません。

① 「基礎セミナー」の単位を修得していること

② 2 年次の終了時点で、40 単位以上を修得していること

国際日本学専攻　履修モデル



1）想定される進路

観光・空港・ホテルなど日本文化を海外に紹介する企業、海外展開する国内の企業、行政機関や一般企業の外国人対応部署など。

2）履修モデルの考え方

グローバルな視野を意識しつつ、日本の歴史や伝統文化を理解し、海外で日本文化を紹介したり、海外からの観光客などに日本の文化を紹介したりすることができる知識や能力を獲得することをめざしています。また、その為に必要な外国語運用能力を備え、文化・歴史・社会・政治・経済などの広範な知識をもとに複雑な国際関係を理解するように構築されています。

国際日本学専攻　卒業要件

卒業要件単位の修得

国際文化学部のカリキュラム表にもとづいて必要な単位数（124 単位）以上を修得しなければなりません。

卒業要件単位数

上記の、学則第 16 条に規定する単位数（124 単位）を卒業要件単位数といいます。それぞれの単位数には必修科目を含みます。授業科目表と照らして区分ごとの要件をよく確認し、4 年間の履修計画をしっかり立ててください。

<table>
<tr><td rowspan="8">NGU教養
スタンダード
科目</td><td>キリスト教</td><td rowspan="8">26単位以上
（必修10単位を含む）</td></tr>
<tr><td>自己理解と自己開発</td></tr>
<tr><td>数理・データサイエンス・AI教育</td></tr>
<tr><td>言語とコミュニケーション</td></tr>
<tr><td>歴史・文化の理解</td></tr>
<tr><td>社会の理解</td></tr>
<tr><td>自然・人間・生命の理解</td></tr>
<tr><td>地域の理解</td></tr>
<tr><td rowspan="3">専門科目</td><td>語学科目　※1</td><td>16単位以上</td></tr>
<tr><td>言語文化科目</td><td>12単位以上</td></tr>
<tr><td>基幹科目
日本文化科目
欧米文化科目
アジア文化科目
国際協力科目
関連科目</td><td>48単位以上
（必修6単位を含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">演習科目</td><td>12単位以上
（必修12単位を含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">自由選択科目(フリーゾーン)　※2</td><td>10単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">合計</td><td>124単位以上</td></tr>
</table>

［注記］

※1　必修4単位及び選択必修8単位を含む。

※2　科目区分を問わず、自由に選択できる。

国際文化学科　国際日本学専攻　NGU教養スタンダード

授業科目名	単位数		配当年次	ナンバリング
	必修	選択		
キリスト教				
キリスト教概説1	2		1	AC1101
キリスト教概説2	2		1	AC1102
聖書学		2	2	AC2301
キリスト教倫理		2	2	AC2302
キリスト教史		2	1	AC1301
自己理解と自己開発				
基礎セミナー	2		1	AU1101
発展セミナー		2	1	AU1301
キャリアデザイン1a		2	1	AU1302
キャリアデザイン1b		2	1	AU1303
キャリアデザイン2a		2	2	AU2301
キャリアデザイン2b		2	2	AU2302
ボランティア学		2	1	AU1304
ボランティア演習		2	1	AU1305
インターンシップ1		2	1	AU1306
インターンシップ2		2	1	AU1307
数理・データサイエンス・AI教育				
情報処理リテラシー	2		1	AI1101
データサイエンスリテラシー		2	1	AI1301
データサイエンス概論		2	2	AI2301
AI概論		2	2	AI2302
情報処理論		2	2	AI2303
言語とコミュニケーション				
日本語表現	2		1	AV1101
実用日本語表現法		2	1	AV1301
アカデミック日本語表現法		2	2	AV2301
歴史・文化の理解				
【教養】日本史		2	1	AW1301
【教養】世界史		2	1	AW1302
【教養】日本文学		2	1	AW1303
【教養】外国文化論		2	1	AW1304
【教養】文化人類学		2	1	AW1305
【教養】陶芸論		2	1	AW1306
【教養】陶芸演習		2	1	AW1307
社会の理解				
【教養】政治学		2	1	AO1301
【教養】国際政治学		2	1	AO1302
【教養】平和学		2	1	AO1303
【教養】法学		2	1	AO1304
【教養】日本国憲法		2	1	AO1305
【教養】経済学		2	1	AO1306
【教養】経営学		2	1	AO1307
【教養】統計学		2	1	AO1308
【教養】社会学		2	1	AO1309
【教養】教育学		2	1	AO1310
自然・人間・生命の理解				
【教養】哲学		2	1	AN1301
【教養】心理学		2	1	AN1302
【教養】数学		2	1	AN1303
【教養】物理学		2	1	AN1304
【教養】化学		2	1	AN1305
【教養】地学		2	1	AN1306
【教養】生物学		2	1	AN1307
【教養】環境学		2	1	AN1308
【教養】スポーツ健康科学		2	1	AN1309
【教養】スポーツ初級a		1	1	AN1310
【教養】スポーツ初級b		1	1	AN1311
【教養】スポーツ中級a		1	2	AN2301
【教養】スポーツ中級b		1	2	AN2302
地域の理解				
まちづくり学		2	1	AR1301
まちづくり演習		2	1	AR1302
上級まちづくり演習		2	2	AR2301

国際文化学科　国際日本学専攻　専門科目

	授業科目名	単位数		配当年次	ナンバリング
		必修	選択		
語学科目	基礎英語1	1		1	WB1101
	基礎英語2	1		1	WB1102
	英語表現1	1		1	WB1103
	英語表現2	1		1	WB1104
	英語演習A（英語で学ぶ日本の文化）		1	1	WB1301
	英語演習B（英語で学ぶ世界の文化）		1	1	WB1302
	英語演習C（英語で学ぶ異文化理解）		1	1	WB1303
	英語演習D（英語で学ぶ時事問題）		1	1	WB1304
	英語演習E（英語で学ぶSDGs）		1	2	WB2301
	英語演習F（英語で学ぶ環境・エネルギー問題）		1	2	WB2302
	英語演習G（英語で学ぶ健康と食糧）		1	2	WB2303
	英語演習H（英語で学ぶ国際連合）		1	2	WB2304
	英語演習I（英語で学ぶ差別問題）		1	2	WB2305
	英語演習J（英語で学ぶ平和）		1	2	WB2306
	英語演習K（英語で学ぶ世界遺産）		1	2	WB2307
	英語演習L（英語で学ぶ教育問題）		1	2	WB2308
	TOEIC英語基礎1		1	1	WB1305
	TOEIC英語基礎2		1	1	WB1306
	TOEIC英語実践1		1	2	WB2309
	TOEIC英語実践2		1	2	WB2310
	入門ドイツ語1		1	1	WB1201
	入門ドイツ語2		1	1	WB1202
	基礎ドイツ語1		1	1	WB1203
	基礎ドイツ語2		1	1	WB1204
	発展ドイツ語1		1	2	WB2201
	発展ドイツ語2		1	2	WB2202
	応用ドイツ語1		1	2	WB2203
	応用ドイツ語2		1	2	WB2204
	入門フランス語1		1	1	WB1205
	入門フランス語2		1	1	WB1206
	基礎フランス語1		1	1	WB1207
	基礎フランス語2		1	1	WB1208
	発展フランス語1		1	2	WB2205
	発展フランス語2		1	2	WB2206
	応用フランス語1		1	2	WB2207
	応用フランス語2		1	2	WB2208
	入門スペイン語1		1	1	WB1209
	入門スペイン語2		1	1	WB1210
	基礎スペイン語1		1	1	WB1211
	基礎スペイン語2		1	1	WB1212
	発展スペイン語1		1	2	WB2209
	発展スペイン語2		1	2	WB2210
	応用スペイン語1		1	2	WB2211
	応用スペイン語2		1	2	WB2212
	入門中国語1		1	1	WB1213
	入門中国語2		1	1	WB1214
	基礎中国語1		1	1	WB1215
	基礎中国語2		1	1	WB1216
	発展中国語1		1	2	WB2213
	発展中国語2		1	2	WB2214
	応用中国語1		1	2	WB2215
	応用中国語2		1	2	WB2216

	授業科目名	単位数 必修	単位数 選択	配当年次	ナンバリング
言語文化科目	ドイツ語で学ぶドイツ文化		2	3	WB3301
	ドイツ語で学ぶドイツ事情		2	3	WB3302
	フランス語で学ぶフランス文化		2	3	WB3303
	フランス語で学ぶフランス事情		2	3	WB3304
	スペイン語で学ぶスペイン文化		2	3	WB3305
	スペイン語で学ぶスペイン事情		2	3	WB3306
	おもてなし中国語		2	3	WB3307
	実践中国語		2	3	WB3308
	コミュニケーション中国語1		2	1	WB1307
	コミュニケーション中国語2		2	1	WB1308
	映画で見る中国語		2	2	WB2311
	生活中国語		2	2	WB2312
	日常中国語		2	2	WB2313
	中国語検定読解入門		2	3	WB3309
	韓国語1		2	1	WB1309
	韓国語2		2	1	WB1310
	フィリピン語と日常世界1		2	1	WB1311
	フィリピン語と日常世界2		2	2	WB2314
	基礎インドネシア語		2	1	WB1312
	検定インドネシア語		2	2	WB2315
	ことばと音声		2	2	WB2316
	日本語学概論1		2	2	WB2317
	日本語学概論2		2	2	WB2318
基幹科目	異文化コミュニケーション論		2	2	WB2217
	比較文化・社会論1		2	2	WB2319
	比較文化・社会論2		2	2	WB2320
	多文化共生社会論		2	2	WB2321
	国際関係論		2	2	WB2218
	国際文化論	2		1	WB1105
	キリスト教文化論1		2	2	WB2322
	キリスト教文化論2		2	2	WB2323
	グローバル社会文化論		2	1	WB1217
	国際環境論		2	2	WB2324
	国際協力論		2	2	WB2219
	国際機構論		2	2	WB2325
	NPO・NGO論		2	2	WB2326
	比較宗教論		2	2	WB2327
	情報文化論		2	2	WB2328
	人間行動論		2	2	WB2329
	比較認知科学		2	2	WB2330
	比較行動学		2	2	WB2331
	宗教人類学		2	1	WB1313
	宗教と平和		2	2	WB2332
日本文化科目	日本の国宝・文化財		2	2	WB2333
	日本の思想		2	2	WB2334
	日本の民俗学		2	2	WB2335
	日本社会論		2	2	WB2336
	日本地域史論		2	3	WB3310
	日本対外関係史		2	1	WB1314
	日本文化論	2		1	WB1218
	日本のポップカルチュアとアジア		2	3	WB3311
欧米文化科目	英米文学概論		2	2	WB2337
	英米文学史		2	2	WB2338
	欧米文化総論		2	2	WB2339
	欧米地域文化論A		2	1	WB1315
	欧米地域文化論B		2	1	WB1316
	欧米地域文化論C		2	1	WB1317
	日欧交流史		2	3	WB3312
	環太平洋地域研究		2	2	WB2340

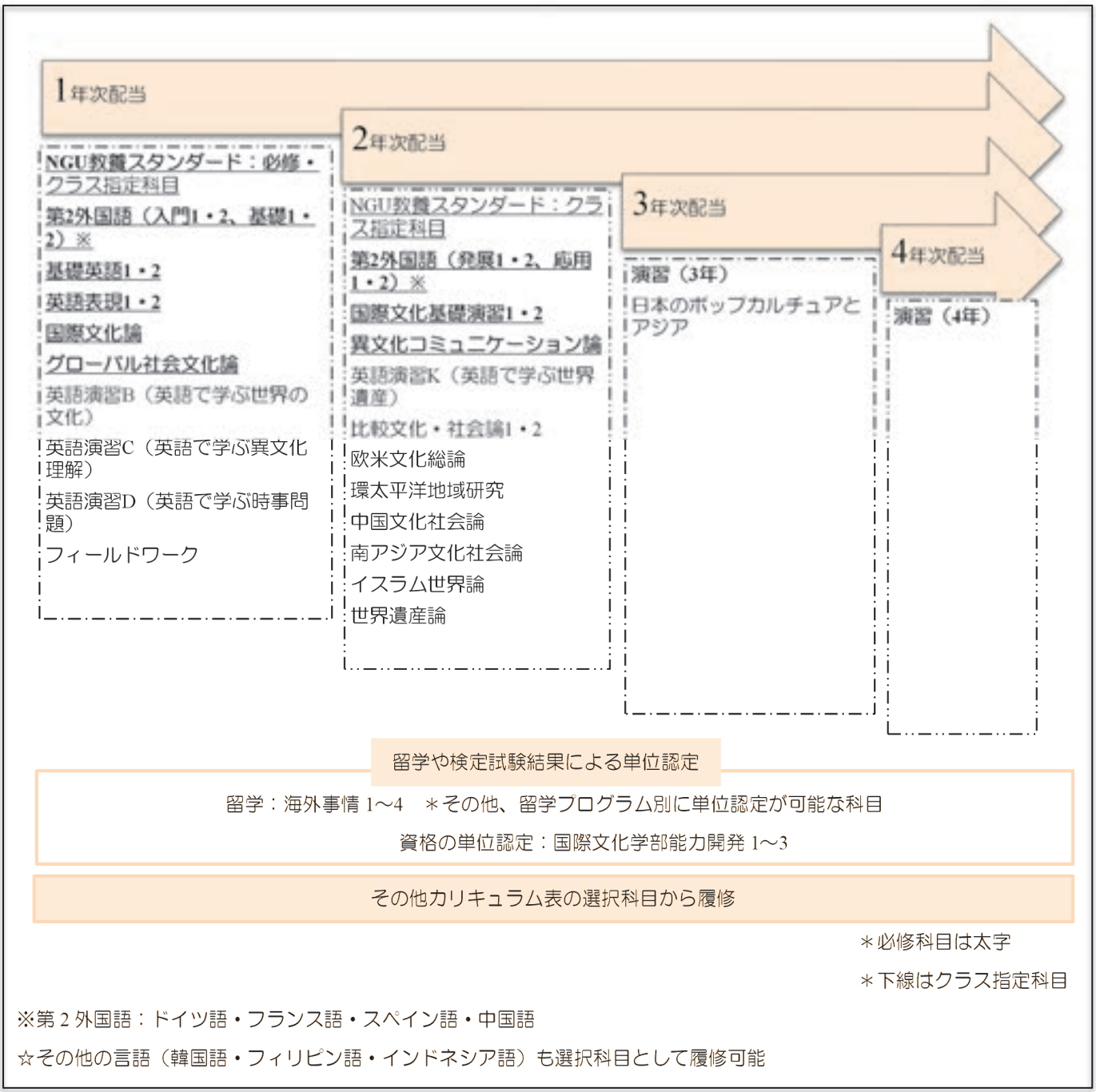
	授業科目名	単位数 必修	単位数 選択	配当年次	ナンバリング
アジア文化科目	日本アジア交流史	2		2	WB2220
	現代中国事情		2	2	WB2341
	中国文化社会論		2	2	WB2342
	現代アジア文化社会論		2	2	WB2343
	南アジア文化社会論		2	2	WB2344
	日中関係論		2	2	WB2345
	東西交渉史		2	2	WB2346
	中国社会経済論		2	2	WB2347
	アジア政治経済論		2	2	WB2348
	アジア地域研究		2	2	WB2349
	イスラム世界論		2	2	WB2350
国際協力科目	ジェンダー論		2	2	WB2351
	国際人権論		2	2	WB2352
	国際平和学		2	2	WB2353
	世界遺産論		2	2	WB2354
	開発社会経済論		2	2	WB2355
	国際移民論		2	2	WB2356
	国際福祉論		2	2	WB2357
関連科目	海外事情1		2	1	WB1318
	海外事情2		2	1	WB1319
	海外事情3		2	1	WB1320
	海外事情4		2	1	WB1321
	国際文化能力開発1		2	1	WB1322
	国際文化能力開発2		2	1	WB1323
	国際文化能力開発3		2	1	WB1324
演習科目	フィールドワーク		1	1	WB1325
	国際文化協力実習		2	1	WB1326
	国際文化基礎演習1	2		2	WB2102
	国際文化基礎演習2	2		2	WB2103
	演習	8		3・4	WB3101・WB4101

選択必修科目

ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語の中から1ヶ国語を選択し、入門・基礎・発展・応用の1と2を修得しなければなりません。

入門ドイツ語1・2	入門スペイン語1・2
基礎ドイツ語1・2	基礎スペイン語1・2
発展ドイツ語1・2	発展スペイン語1・2
応用ドイツ語1・2	応用スペイン語1・2
入門フランス語1・2	入門中国語1・2
基礎フランス語1・2	基礎中国語1・2
発展フランス語1・2	発展中国語1・2
応用フランス語1・2	応用中国語1・2

グローバル文化専攻　履修モデル



1）想定される進路

一般企業、海外展開する国際企業、観光・航空・物流など国際コミュニケーション力を必要とする企業、行政機関など。

2）履修モデルの考え方

グローバルな視点に立って多文化社会を理解し国際的な場で活躍するため、優れた外国語運用能力を備え、文化・歴史・社会・政治・経済などの広範な知識をもとに複雑な国際関係を理解するように構築されています。

グローバル文化専攻　卒業要件

卒業要件単位の修得

国際文化学部のカリキュラム表にもとづいて必要な単位数（124 単位）以上を修得しなければなりません。

卒業要件単位数

上記の、学則第 16 条に規定する単位数（124 単位）を卒業要件単位数といいます。それぞれの単位数には必修科目を含みます。授業科目表と照らして区分ごとの要件をよく確認し、4 年間の履修計画をしっかり立ててください。

NGU教養 スタンダード 科目	キリスト教	26単位以上 （必修10単位を含む）
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI教育	
	言語とコミュニケーション	
	歴史・文化の理解	
	社会の理解	
	自然・人間・生命の理解	
	地域の理解	
専門科目	語学科目　※1	16単位以上
	言語文化科目	12単位以上
	基幹科目 日本文化科目 欧米文化科目 アジア文化科目 国際協力科目 関連科目	48単位以上 （必修6単位を含む）
	演習科目	12単位以上 （必修12単位を含む）
自由選択科目(フリーゾーン)　※2		10単位以上
合計		124単位以上

［注記］

※1　必修4単位及び選択必修8単位を含む。

※2　科目区分を問わず、自由に選択できる。

国際文化学科　グローバル文化専攻　NGU教養スタンダード

授業科目名	単位数		配当年次	ナンバリング
	必修	選択		
キリスト教				
キリスト教概説1	2		1	AC1101
キリスト教概説2	2		1	AC1102
聖書学		2	2	AC2301
キリスト教倫理		2	2	AC2302
キリスト教史		2	1	AC1301
自己理解と自己開発				
基礎セミナー	2		1	AU1101
発展セミナー		2	1	AU1301
キャリアデザイン1a		2	1	AU1302
キャリアデザイン1b		2	1	AU1303
キャリアデザイン2a		2	2	AU2301
キャリアデザイン2b		2	2	AU2302
ボランティア学		2	1	AU1304
ボランティア演習		2	1	AU1305
インターンシップ1		2	1	AU1306
インターンシップ2		2	1	AU1307
数理・データサイエンス・AI教育				
情報処理リテラシー	2		1	AI1101
データサイエンスリテラシー		2	1	AI1301
データサイエンス概論		2	2	AI2301
AI概論		2	2	AI2302
情報処理論		2	2	AI2303
言語とコミュニケーション				
日本語表現	2		1	AV1101
実用日本語表現法		2	1	AV1301
アカデミック日本語表現法		2	2	AV2301
歴史・文化の理解				
【教養】日本史		2	1	AW1301
【教養】世界史		2	1	AW1302
【教養】日本文学		2	1	AW1303
【教養】外国文化論		2	1	AW1304
【教養】文化人類学		2	1	AW1305
【教養】陶芸論		2	1	AW1306
【教養】陶芸演習		2	1	AW1307
社会の理解				
【教養】政治学		2	1	AO1301
【教養】国際政治学		2	1	AO1302
【教養】平和学		2	1	AO1303
【教養】法学		2	1	AO1304
【教養】日本国憲法		2	1	AO1305
【教養】経済学		2	1	AO1306
【教養】経営学		2	1	AO1307
【教養】統計学		2	1	AO1308
【教養】社会学		2	1	AO1309
【教養】教育学		2	1	AO1310
自然・人間・生命の理解				
【教養】哲学		2	1	AN1301
【教養】心理学		2	1	AN1302
【教養】数学		2	1	AN1303
【教養】物理学		2	1	AN1304
【教養】化学		2	1	AN1305
【教養】地学		2	1	AN1306
【教養】生物学		2	1	AN1307
【教養】環境学		2	1	AN1308
【教養】スポーツ健康科学		2	1	AN1309
【教養】スポーツ初級a		1	1	AN1310
【教養】スポーツ初級b		1	1	AN1311
【教養】スポーツ中級a		1	2	AN2301
【教養】スポーツ中級b		1	2	AN2302
地域の理解				
まちづくり学		2	1	AR1301
まちづくり演習		2	1	AR1302
上級まちづくり演習		2	2	AR2301

国際文化学科　グローバル文化専攻　専門科目

	授業科目名	単位数		配当年次	ナンバリング
		必修	選択		
語学科目	基礎英語1	1		1	WB1101
	基礎英語2	1		1	WB1102
	英語表現1	1		1	WB1103
	英語表現2	1		1	WB1104
	英語演習A（英語で学ぶ日本の文化）		1	1	WB1301
	英語演習B（英語で学ぶ世界の文化）		1	1	WB1302
	英語演習C（英語で学ぶ異文化理解）		1	1	WB1303
	英語演習D（英語で学ぶ時事問題）		1	1	WB1304
	英語演習E（英語で学ぶSDGs）		1	2	WB2301
	英語演習F（英語で学ぶ環境・エネルギー問題）		1	2	WB2302
	英語演習G（英語で学ぶ健康と食糧）		1	2	WB2303
	英語演習H（英語で学ぶ国際連合）		1	2	WB2304
	英語演習I（英語で学ぶ差別問題）		1	2	WB2305
	英語演習J（英語で学ぶ平和）		1	2	WB2306
	英語演習K（英語で学ぶ世界遺産）		1	2	WB2307
	英語演習L（英語で学ぶ教育問題）		1	2	WB2308
	TOEIC英語基礎1		1	1	WB1305
	TOEIC英語基礎2		1	1	WB1306
	TOEIC英語実践1		1	2	WB2309
	TOEIC英語実践2		1	2	WB2310
	入門ドイツ語1		1	1	WB1201
	入門ドイツ語2		1	1	WB1202
	基礎ドイツ語1		1	1	WB1203
	基礎ドイツ語2		1	1	WB1204
	発展ドイツ語1		1	2	WB2201
	発展ドイツ語2		1	2	WB2202
	応用ドイツ語1		1	2	WB2203
	応用ドイツ語2		1	2	WB2204
	入門フランス語1		1	1	WB1205
	入門フランス語2		1	1	WB1206
	基礎フランス語1		1	1	WB1207
	基礎フランス語2		1	1	WB1208
	発展フランス語1		1	2	WB2205
	発展フランス語2		1	2	WB2206
	応用フランス語1		1	2	WB2207
	応用フランス語2		1	2	WB2208
	入門スペイン語1		1	1	WB1209
	入門スペイン語2		1	1	WB1210
	基礎スペイン語1		1	1	WB1211
	基礎スペイン語2		1	1	WB1212
	発展スペイン語1		1	2	WB2209
	発展スペイン語2		1	2	WB2210
	応用スペイン語1		1	2	WB2211
	応用スペイン語2		1	2	WB2212
	入門中国語1		1	1	WB1213
	入門中国語2		1	1	WB1214
	基礎中国語1		1	1	WB1215
	基礎中国語2		1	1	WB1216
	発展中国語1		1	2	WB2213
	発展中国語2		1	2	WB2214
	応用中国語1		1	2	WB2215
	応用中国語2		1	2	WB2216

	授業科目名	単位数 必修	単位数 選択	配当年次	ナンバリング
言語文化科目	ドイツ語で学ぶドイツ文化		2	3	WB3301
	ドイツ語で学ぶドイツ事情		2	3	WB3302
	フランス語で学ぶフランス文化		2	3	WB3303
	フランス語で学ぶフランス事情		2	3	WB3304
	スペイン語で学ぶスペイン文化		2	3	WB3305
	スペイン語で学ぶスペイン事情		2	3	WB3306
	おもてなし中国語		2	3	WB3307
	実践中国語		2	3	WB3308
	コミュニケーション中国語1		2	1	WB1307
	コミュニケーション中国語2		2	1	WB1308
	映画で見る中国語		2	2	WB2311
	生活中国語		2	2	WB2312
	日常中国語		2	2	WB2313
	中国語検定読解入門		2	3	WB3309
	韓国語1		2	1	WB1309
	韓国語2		2	1	WB1310
	フィリピン語と日常世界1		2	1	WB1311
	フィリピン語と日常世界2		2	2	WB2314
	基礎インドネシア語		2	1	WB1312
	検定インドネシア語		2	2	WB2315
	ことばと音声		2	2	WB2316
	日本語学概論1		2	2	WB2317
	日本語学概論2		2	2	WB2318
基幹科目	異文化コミュニケーション論	2		2	WB2217
	比較文化・社会論1		2	2	WB2319
	比較文化・社会論2		2	2	WB2320
	多文化共生社会論		2	2	WB2321
	国際関係論		2	2	WB2218
	国際文化論	2		1	WB1105
	キリスト教文化論1		2	2	WB2322
	キリスト教文化論2		2	2	WB2323
	グローバル社会文化論	2		1	WB1217
	国際環境論		2	2	WB2324
	国際協力論		2	2	WB2219
	国際機構論		2	2	WB2325
	NPO・NGO論		2	2	WB2326
	比較宗教論		2	2	WB2327
	情報文化論		2	2	WB2328
	人間行動論		2	2	WB2329
	比較認知科学		2	2	WB2330
	比較行動学		2	2	WB2331
	宗教人類学		2	1	WB1313
	宗教と平和		2	2	WB2332
日本文化科目	日本の国宝・文化財		2	2	WB2333
	日本の思想		2	2	WB2334
	日本の民俗学		2	2	WB2335
	日本社会論		2	2	WB2336
	日本地域史論		2	3	WB3310
	日本対外関係史		2	1	WB1314
	日本文化論		2	1	WB1218
	日本のポップカルチュアとアジア		2	3	WB3311
欧米文化科目	英米文学概論		2	2	WB2337
	英米文学史		2	2	WB2338
	欧米文化総論		2	2	WB2339
	欧米地域文化論A		2	1	WB1315
	欧米地域文化論B		2	1	WB1316
	欧米地域文化論C		2	1	WB1317
	日欧交流史		2	3	WB3312
	環太平洋地域研究		2	2	WB2340

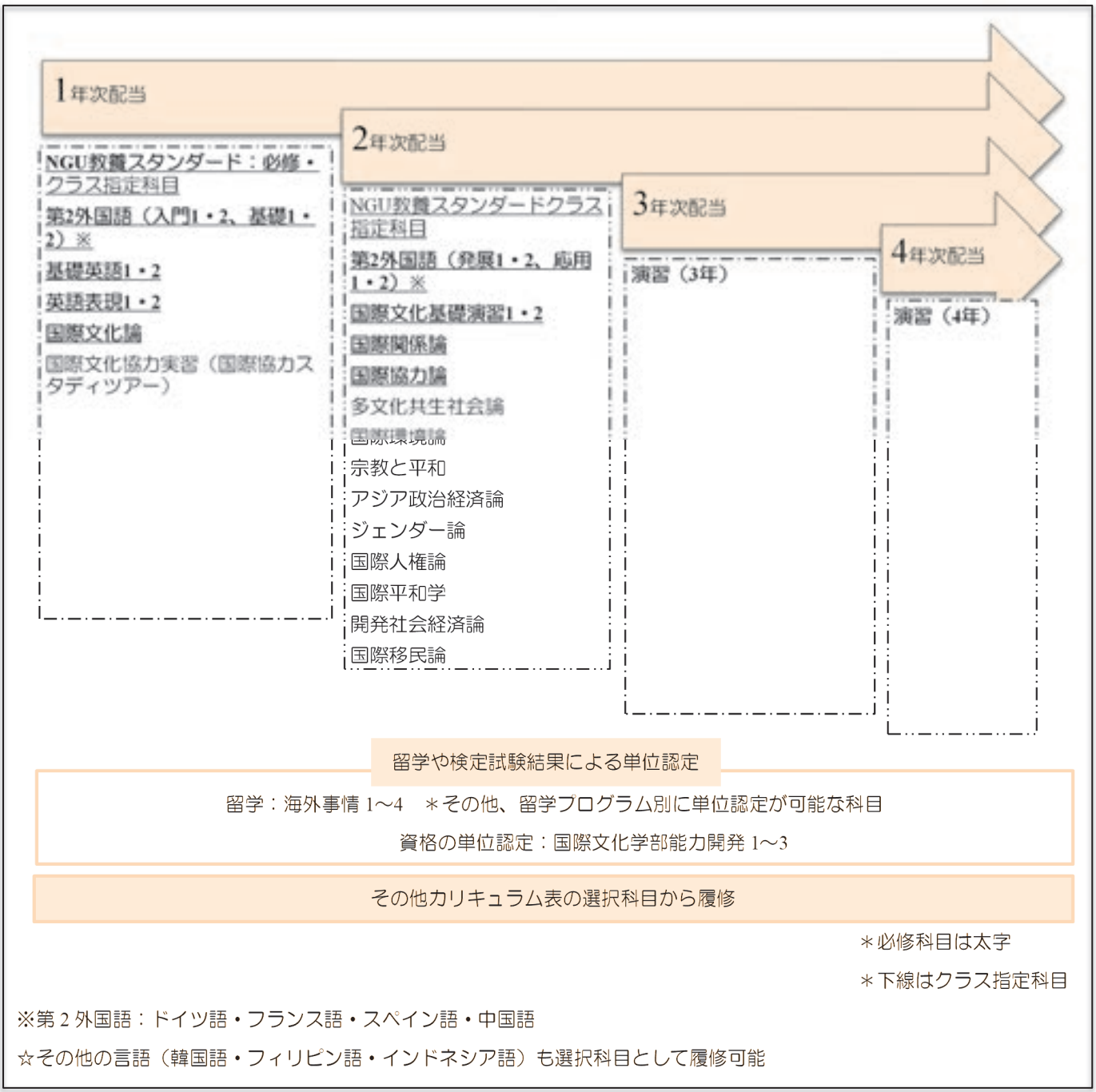
	授業科目名	単位数 必修	単位数 選択	配当年次	ナンバリング
アジア文化科目	日本アジア交流史		2	2	WB2220
	現代中国事情		2	2	WB2341
	中国文化社会論		2	2	WB2342
	現代アジア文化社会論		2	2	WB2343
	南アジア文化社会論		2	2	WB2344
	日中関係論		2	2	WB2345
	東西交渉史		2	2	WB2346
	中国社会経済論		2	2	WB2347
	アジア政治経済論		2	2	WB2348
	アジア地域研究		2	2	WB2349
	イスラム世界論		2	2	WB2350
国際協力科目	ジェンダー論		2	2	WB2351
	国際人権論		2	2	WB2352
	国際平和学		2	2	WB2353
	世界遺産論		2	2	WB2354
	開発社会経済論		2	2	WB2355
	国際移民論		2	2	WB2356
	国際福祉論		2	2	WB2357
関連科目	海外事情1		2	1	WB1318
	海外事情2		2	1	WB1319
	海外事情3		2	1	WB1320
	海外事情4		2	1	WB1321
	国際文化能力開発1		2	1	WB1322
	国際文化能力開発2		2	1	WB1323
	国際文化能力開発3		2	1	WB1324
演習科目	フィールドワーク		1	1	WB1325
	国際文化協力実習		2	1	WB1326
	国際文化基礎演習1	2		2	WB2102
	国際文化基礎演習2	2		2	WB2103
	演習	8		3・4	WB3101・WB4101

選択必修科目

ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語の中から1ヶ国語を選択し、入門・基礎・発展・応用の1と2を修得しなければなりません。

入門ドイツ語1・2	入門スペイン語1・2
基礎ドイツ語1・2	基礎スペイン語1・2
発展ドイツ語1・2	発展スペイン語1・2
応用ドイツ語1・2	応用スペイン語1・2
入門フランス語1・2	入門中国語1・2
基礎フランス語1・2	基礎中国語1・2
発展フランス語1・2	発展中国語1・2
応用フランス語1・2	応用中国語1・2

国際協力・共生専攻　履修モデル



※第 2 外国語：ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語

☆その他の言語（韓国語・フィリピン語・インドネシア語）も選択科目として履修可能

1）想定される進路

海外展開する国際企業、外国人住民を受け入れる日本企業、国際協力活動に従事する機関や団体、外国人住民を支援する自治体や団体など。

2）履修モデルの考え方

国際社会における協力・共生に関して、地球的な課題を正確に理解し、文化的共生を核にした国際貢献を実践できる能力を養うことを目標とします。

国際協力・共生専攻　卒業要件

卒業要件単位の修得

国際文化学部のカリキュラム表にもとづいて必要な単位数（124 単位）以上を修得しなければなりません。

卒業要件単位数

上記の、学則第 16 条に規定する単位数（124 単位）を卒業要件単位数といいます。それぞれの単位数には必修科目を含みます。授業科目表と照らして区分ごとの要件をよく確認し、4 年間の履修計画をしっかり立ててください。

NGU教養 スタンダード 科目	キリスト教	26単位以上 （必修10単位を含む）
	自己理解と自己開発	
	数理・データサイエンス・AI教育	
	言語とコミュニケーション	
	歴史・文化の理解	
	社会の理解	
	自然・人間・生命の理解	
	地域の理解	
専門科目	語学科目　※1	16単位以上
	言語文化科目	12単位以上
	基幹科目 日本文化科目 欧米文化科目 アジア文化科目 国際協力科目 関連科目	48単位以上 （必修6単位を含む）
	演習科目	12単位以上 （必修12単位を含む）
自由選択科目(フリーゾーン)　※2		10単位以上
合計		124単位以上

［注記］

※1　必修4単位及び選択必修8単位を含む。

※2　科目区分を問わず、自由に選択できる。

国際文化学科　国際協力・共生専攻　NGU教養スタンダード

授業科目名	単位数		配当年次	ナンバリング
	必修	選択		
キリスト教				
キリスト教概説1	2		1	AC1101
キリスト教概説2	2		1	AC1102
聖書学		2	2	AC2301
キリスト教倫理		2	2	AC2302
キリスト教史		2	1	AC1301
自己理解と自己開発				
基礎セミナー	2		1	AU1101
発展セミナー		2	1	AU1301
キャリアデザイン1a		2	1	AU1302
キャリアデザイン1b		2	1	AU1303
キャリアデザイン2a		2	2	AU2301
キャリアデザイン2b		2	2	AU2302
ボランティア学		2	1	AU1304
ボランティア演習		2	1	AU1305
インターンシップ1		2	1	AU1306
インターンシップ2		2	1	AU1307
数理・データサイエンス・AI教育				
情報処理リテラシー	2		1	AI1101
データサイエンスリテラシー		2	1	AI1301
データサイエンス概論		2	2	AI2301
AI概論		2	2	AI2302
情報処理論		2	2	AI2303
言語とコミュニケーション				
日本語表現	2		1	AV1101
実用日本語表現法		2	1	AV1301
アカデミック日本語表現法		2	2	AV2301
歴史・文化の理解				
【教養】日本史		2	1	AW1301
【教養】世界史		2	1	AW1302
【教養】日本文学		2	1	AW1303
【教養】外国文化論		2	1	AW1304
【教養】文化人類学		2	1	AW1305
【教養】陶芸論		2	1	AW1306
【教養】陶芸演習		2	1	AW1307
社会の理解				
【教養】政治学		2	1	AO1301
【教養】国際政治学		2	1	AO1302
【教養】平和学		2	1	AO1303
【教養】法学		2	1	AO1304
【教養】日本国憲法		2	1	AO1305
【教養】経済学		2	1	AO1306
【教養】経営学		2	1	AO1307
【教養】統計学		2	1	AO1308
【教養】社会学		2	1	AO1309
【教養】教育学		2	1	AO1310
自然・人間・生命の理解				
【教養】哲学		2	1	AN1301
【教養】心理学		2	1	AN1302
【教養】数学		2	1	AN1303
【教養】物理学		2	1	AN1304
【教養】化学		2	1	AN1305
【教養】地学		2	1	AN1306
【教養】生物学		2	1	AN1307
【教養】環境学		2	1	AN1308
【教養】スポーツ健康科学		2	1	AN1309
【教養】スポーツ初級a		1	1	AN1310
【教養】スポーツ初級b		1	1	AN1311
【教養】スポーツ中級a		1	2	AN2301
【教養】スポーツ中級b		1	2	AN2302
地域の理解				
まちづくり学		2	1	AR1301
まちづくり演習		2	1	AR1302
上級まちづくり演習		2	2	AR2301

国際文化学科　国際協力・共生専攻　専門科目

授業科目名		単位数		配当年次	ナンバリング
		必修	選択		
語学科目	基礎英語1	1		1	WB1101
	基礎英語2	1		1	WB1102
	英語表現1	1		1	WB1103
	英語表現2	1		1	WB1104
	英語演習A（英語で学ぶ日本の文化）		1	1	WB1301
	英語演習B（英語で学ぶ世界の文化）		1	1	WB1302
	英語演習C（英語で学ぶ異文化理解）		1	1	WB1303
	英語演習D（英語で学ぶ時事問題）		1	1	WB1304
	英語演習E（英語で学ぶSDGs）		1	2	WB2301
	英語演習F（英語で学ぶ環境・エネルギー問題）		1	2	WB2302
	英語演習G（英語で学ぶ健康と食糧）		1	2	WB2303
	英語演習H（英語で学ぶ国際連合）		1	2	WB2304
	英語演習I（英語で学ぶ差別問題）		1	2	WB2305
	英語演習J（英語で学ぶ平和）		1	2	WB2306
	英語演習K（英語で学ぶ世界遺産）		1	2	WB2307
	英語演習L（英語で学ぶ教育問題）		1	2	WB2308
	TOEIC英語基礎1		1	1	WB1305
	TOEIC英語基礎2		1	1	WB1306
	TOEIC英語実践1		1	2	WB2309
	TOEIC英語実践2		1	2	WB2310
	入門ドイツ語1		1	1	WB1201
	入門ドイツ語2		1	1	WB1202
	基礎ドイツ語1		1	1	WB1203
	基礎ドイツ語2		1	1	WB1204
	発展ドイツ語1		1	2	WB2201
	発展ドイツ語2		1	2	WB2202
	応用ドイツ語1		1	2	WB2203
	応用ドイツ語2		1	2	WB2204
	入門フランス語1		1	1	WB1205
	入門フランス語2		1	1	WB1206
	基礎フランス語1		1	1	WB1207
	基礎フランス語2		1	1	WB1208
	発展フランス語1		1	2	WB2205
	発展フランス語2		1	2	WB2206
	応用フランス語1		1	2	WB2207
	応用フランス語2		1	2	WB2208
	入門スペイン語1		1	1	WB1209
	入門スペイン語2		1	1	WB1210
	基礎スペイン語1		1	1	WB1211
	基礎スペイン語2		1	1	WB1212
	発展スペイン語1		1	2	WB2209
	発展スペイン語2		1	2	WB2210
	応用スペイン語1		1	2	WB2211
	応用スペイン語2		1	2	WB2212
	入門中国語1		1	1	WB1213
	入門中国語2		1	1	WB1214
	基礎中国語1		1	1	WB1215
	基礎中国語2		1	1	WB1216
	発展中国語1		1	2	WB2213
	発展中国語2		1	2	WB2214
	応用中国語1		1	2	WB2215
	応用中国語2		1	2	WB2216

	授業科目名	単位数 必修	単位数 選択	配当年次	ナンバリング
言語文化科目	ドイツ語で学ぶドイツ文化		2	3	WB3301
	ドイツ語で学ぶドイツ事情		2	3	WB3302
	フランス語で学ぶフランス文化		2	3	WB3303
	フランス語で学ぶフランス事情		2	3	WB3304
	スペイン語で学ぶスペイン文化		2	3	WB3305
	スペイン語で学ぶスペイン事情		2	3	WB3306
	おもてなし中国語		2	3	WB3307
	実践中国語		2	3	WB3308
	コミュニケーション中国語1		2	1	WB1307
	コミュニケーション中国語2		2	1	WB1308
	映画で見る中国語		2	2	WB2311
	生活中国語		2	2	WB2312
	日常中国語		2	2	WB2313
	中国語検定読解入門		2	3	WB3309
	韓国語1		2	1	WB1309
	韓国語2		2	1	WB1310
	フィリピン語と日常世界1		2	1	WB1311
	フィリピン語と日常世界2		2	2	WB2314
	基礎インドネシア語		2	1	WB1312
	検定インドネシア語		2	2	WB2315
	ことばと音声		2	2	WB2316
	日本語学概論1		2	2	WB2317
	日本語学概論2		2	2	WB2318
基幹科目	異文化コミュニケーション論		2	2	WB2217
	比較文化・社会論1		2	2	WB2319
	比較文化・社会論2		2	2	WB2320
	多文化共生社会論		2	2	WB2321
	国際関係論	2		2	WB2218
	国際文化論	2		1	WB1105
	キリスト教文化論1		2	2	WB2322
	キリスト教文化論2		2	2	WB2323
	グローバル社会文化論		2	1	WB1217
	国際環境論		2	2	WB2324
	国際協力論	2		2	WB2219
	国際機構論		2	2	WB2325
	NPO・NGO論		2	2	WB2326
	比較宗教論		2	2	WB2327
	情報文化論		2	2	WB2328
	人間行動論		2	2	WB2329
	比較認知科学		2	2	WB2330
	比較行動学		2	2	WB2331
	宗教人類学		2	1	WB1313
	宗教と平和		2	2	WB2332
日本文化科目	日本の国宝・文化財		2	2	WB2333
	日本の思想		2	2	WB2334
	日本の民俗学		2	2	WB2335
	日本社会論		2	2	WB2336
	日本地域史論		2	3	WB3310
	日本対外関係史		2	1	WB1314
	日本文化論		2	1	WB1218
	日本のポップカルチュアとアジア		2	3	WB3311
欧米文化科目	英米文学概論		2	2	WB2337
	英米文学史		2	2	WB2338
	欧米文化総論		2	2	WB2339
	欧米地域文化論A		2	1	WB1315
	欧米地域文化論B		2	1	WB1316
	欧米地域文化論C		2	1	WB1317
	日欧交流史		2	3	WB3312
	環太平洋地域研究		2	2	WB2340

	授業科目名	単位数 必修	単位数 選択	配当年次	ナンバリング
アジア文化科目	日本アジア交流史		2	2	WB2220
	現代中国事情		2	2	WB2341
	中国文化社会論		2	2	WB2342
	現代アジア文化社会論		2	2	WB2343
	南アジア文化社会論		2	2	WB2344
	日中関係論		2	2	WB2345
	東西交渉史		2	2	WB2346
	中国社会経済論		2	2	WB2347
	アジア政治経済論		2	2	WB2348
	アジア地域研究		2	2	WB2349
	イスラム世界論		2	2	WB2350
国際協力科目	ジェンダー論		2	2	WB2351
	国際人権論		2	2	WB2352
	国際平和学		2	2	WB2353
	世界遺産論		2	2	WB2354
	開発社会経済論		2	2	WB2355
	国際移民論		2	2	WB2356
	国際福祉論		2	2	WB2357
関連科目	海外事情1		2	1	WB1318
	海外事情2		2	1	WB1319
	海外事情3		2	1	WB1320
	海外事情4		2	1	WB1321
	国際文化能力開発1		2	1	WB1322
	国際文化能力開発2		2	1	WB1323
	国際文化能力開発3		2	1	WB1324
演習科目	フィールドワーク		1	1	WB1325
	国際文化協力実習		2	1	WB1326
	国際文化基礎演習1	2		2	WB2102
	国際文化基礎演習2	2		2	WB2103
	演習	8		3・4	WB3101・WB4101

選択必修科目

ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語の中から1ヶ国語を選択し、入門・基礎・発展・応用の1と2を修得しなければなりません。

入門ドイツ語1・2	入門スペイン語1・2
基礎ドイツ語1・2	基礎スペイン語1・2
発展ドイツ語1・2	発展スペイン語1・2
応用ドイツ語1・2	応用スペイン語1・2
入門フランス語1・2	入門中国語1・2
基礎フランス語1・2	基礎中国語1・2
発展フランス語1・2	発展中国語1・2
応用フランス語1・2	応用中国語1・2